



境港市と沖縄県伊平屋村の 教育交流事業について

(株)海産物のきむらや 専務取締役
米子法人会女性部会理事

木村 多賀子 氏

【株式会社海産物のきむらや】

同社は【食を通じていのちをはぐくむ】という企業理念のもと、「境港市・伊平屋村教育交流事業」を通じて、次世代育成に取り組んでいらっしゃいます。境港市と「もずく」の産地である沖縄県伊平屋村の小学生が、互いの文化に触れ合い郷土の魅力を再発見する教育交流事業は 1996 年開始、2026 年で 30 周年を迎え、累計参加者は 900 人を超えました。地方企業が自社の持ち味を生かし、地域と子供の未来を創造し、挑戦し続ける経営姿勢が評価され、2026 年 2 月に「企業フィナンソロピー大賞」を受賞されました。

今回の講演会では同社の専務取締役で米子法人会女性部会の理事でもある「木村多賀子氏」より、本事業への取組み等をお話しいたします。

日時

令和8年6月24日(水) 13:00~14:00

会場

皆生温泉 皆生つるや
鳥取県米子市皆生温泉2丁目5-1 TEL:0859-22-6181

入場無料

定員

30名 ※ 定員になり次第締切

※下記申込書に必要事項を記入の上、6月19日までにFAXにてお申込ください。

○止むを得ず講演会の開催を中止する際は、HP・電話等にて連絡させていただきます。

切り取らずにこのままFAXしてください

参加申込書

FAX(0859-32-6615)

米子法人会 講演会(6/24) 参加申込書			
事業所		TEL	
参加者			

※ 本申し込みにより収集された個人情報は、本事業の運営管理のためにのみ利用させていただきます。

公益社団法人 米子法人会 TEL:0859-32-6616